企業周辺の文化を訪ねる

しいなりぃ

茨城県

つくば市

❶ 筑波山

万葉集にも詠まれた霊峰。男体山と女体山の二峰を持つ優美な姿で、「西の富士、東の筑波」と称されています。ケーブルカーやロープウェイもあり、登山やハイキングが楽しめます。

霊峰筑波山に見守られながら、サイエンスの夢が広がる学園研究都市。

東京から約50km、茨城県南西部に位置するつくば市。国家プロジェクトとして建設された「筑波学園研究都市」には、宇宙・エネルギー・ナノテク・ロボット・建築などの分野の研究・教育機関や企業が300以上も集まり、多くの研究者が最先端の研究に取り組んでいます。日本百名山の一つ筑波山を擁する緑豊かな環境の中で、世界に誇る成果がここから生み出されています。

取材・写真協力：一般社団法人 つくば観光コンベンション協会
JAXA筑波宇宙センター
一般財団法人 日本宇宙フォーラム

❷ JAXA筑波宇宙センター

日本の宇宙開発の中枢として、ロケット、人工衛星、国際宇宙ステーション実験棟などを開発・運用しています。全長50mのロケットや「きぼう」の実物大モデルを展示しています。

❸ セグウェイシティツアー

「モビリティロボット実験特区」の認定を受けたつくば市では、セグウェイで公道を散策するシティガイドツアーを日本で初めて開催。2時間30分、9,000円（税込）で体感できます。

❹ 筑波山神社

筑波山をご神体とし、古代山岳信仰の雰囲気を今に伝える、約3,000年の歴史を持つ古社です。山の中腹から山頂までの約370haが境内で、年間を通して多くの参拝客が訪れます。

❺ 筑波山 ガマの油売り口上

江戸時代から伝わる軟膏薬「ガマの油」。当地出身の永井兵助が考案した油売りの口上は、つくば市認定無形民俗文化財でもあり、祭事や筑波山神社で実演されます。